

まるごと森吉山観光振興プロジェクト

● プロジェクトの概要

森吉山エリアの観光振興を図るため、森吉山スキー場や（仮称）森吉山ビジターセンターの整備による観光基盤の拡充とともに、一年を通して楽しめる様々な体験型メニューの開発、統一的なイメージによるブランドの確立、観光案内人の育成やネットワーク化によるホスピタリティの向上などに取り組むことにより、本エリアにおいて「いつでも」「だれでも」気軽に楽しめる滞留型観光の拠点化を目指す。

まるごと森吉山観光振興プロジェクト

～いつでも、だれでも、森吉山！～

北秋田市事業

678,895千円（交付金額2億円）

- （仮称）森吉山ビジターセンター整備事業 72,953千円
 - 【ハード】
 - ・ ゴンドラ山頂駅舎周辺の滞留環境の改善（仮称：森吉山ビジターセンター建設）
 - 【ソフト】
 - ・ 高山植物等の自然教室、山菜採り・イチゴ狩り、樹氷教室など体験メニューの造成及び磨き上げ
- 森吉山阿仁スキー場機能強化事業 576,675千円
 - 【ハード】
 - ・ ブランド化メニューを提供する滞留型施設への転換（ゴンドラ、第1・第2リフト設備更新、圧雪車・スノーモービル更新、山麓駅舎改修、ドッグランコース新設）
 - 【ソフト】
 - ・ ブランド化されたメニュー（自然・産物・食・文化）の販売基盤の構築、定期バス運行によるアクセス改善
- 森吉山イメージアップ事業 29,267千円
 - 【ソフト】
 - ・ 森吉山の魅力発掘、商品開発、ブランド化、意匠（ロゴ）作成・統一等によるイメージの定着促進



県事業・県市協働事業

- 森吉山スキー場管理運営協議会との連携
 - 【ソフト】 管理運営協議会への負担継続及び運営参画
- 観光宣伝事業（PR・情報発信）
 - 【ソフト】 首都圏や仙台圏の観光エージェント等への訪問による情報提供
- 滞留型観光商品開発に対する支援
 - 【ソフト】 森吉山を核とした滞留型観光を推進するため、観光事業者等による研修会などの開催

- プロジェクト期間
- プロジェクト推進チーム

平成25年度 ～ 平成28年度

市：商工観光課、総合政策課

県：観光戦略課、観光振興課、自然保護課、地域活力創造課、北秋田地域振興局